

表: ボイラー・圧力容器の性能検査実施数の推移

種類		平成14年度	平成15年度	平成16年度
ボイラー	設置数 *1	53,636	51,251	50,155
	検査数全体 *2	42,579	40,208	41,979
第一種圧力容器	設置数 *1	121,036	119,596	121,554
	検査数全体 *2	107,473	105,937	110,089

*1 設置数は、各年度の年度末時点で設置されているものの集計値である。

*2 検査数は、各年度の年度内に検査を受けたものの集計値であり、
設置されたもののうち休止しているもの等を除くため設置数より少なくなっている。

表: ボイラー・圧力容器の個別検定実施数の推移

種類		平成14年度	平成15年度	平成16年度
第二種圧力容器	検定数全体	79,558	86,947	90,222
小型ボイラー (含小型温水ボイラー)	検定数全体	126,382	141,941	154,387
小型圧力容器	検定数全体	6,749	7,486	6,683

* 設置数については不明

表: ボイラー・圧力容器災害発生状況

年	平成14年	平成15年	平成16年 *2
事故件数	5	7	5
死傷者数	8(3)	1	3(1)

*1 ()内は死亡者で内数

*2 平成16年の数値は平成17年6月20日現在における仮集計